



社会福祉法人 三善会

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム春の風

TEL (0893) 26-1216

FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

四季報

はるか

2021. 1月 No.136



新年ごあいさつ



理事長

渦尻敬治郎

明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

昨年は世界中でコロナウイルスが蔓延し、
様々な場面で自粛規制がかかり、あたりま
えの日常を送ることができませんでした。

本年は、当法人の設立30周年を機にJ R
八多喜駅前「地域密着型特別養護老人ホー
ムぎ・おん」を今秋にオープン予定で、地
域福祉の向上に貢献させて頂きます。

また、施設運営面では、三善会のファン
作りをテーマに地域の方々との関わりを深
め、地域に根付いた施設作りと、人材の募
集をホームページにアップしてオンライン
説明会を開催します。

本年もどうぞよろしくお引き立ての程お
願い申し上げます。

11月
1日

日光浴

生活支援員 大野 将寛

空高く爽やかな季節になりました。

今年はコロナウイルスで、外出行事ができなくなっています。

今日は気分転換に中庭で日光浴をしました。



日光浴を楽しむ方

ベッドでの日光浴を楽しむ方、職員相手にボールゲームを楽しむ方…楽しみ方はいろいろですが、何とものどかな風景でした。



ボールゲームを楽しむ方

大洲ホームが愛媛の名建築に選ばれました

愛媛の名建築発掘発信事業で、築30年の大洲ホーム（松村正恒設計）が選ばれ県美術館での写真パネル展で紹介されました。



えひめ名建築発掘事業で選ばれた大洲ホームの写真パネル8点

大洲ホーム展示コーナーには、特徴的なノコギリ屋根と自然光を取り入れたナースステーションの**入所支援棟**と多目的に使用できる**生活介護棟**、そして**事務所棟**が一体化した建築が平成の福祉施設を象徴する建築として選ばれました。

パネル展には、丹下健三氏設計の今治公会堂など多数の作品が展示されました。



大洲ホームの全景

撮影：宮畑周平「瀬戸内編集デザイン研究所」

周辺散策

生活支援員 上本 麻優
利用者さんと一緒に、施設周辺をお話をしながら散策しました。



屋外リハビリ運動場

道端に咲いたお花の話や、普段ゆっくり話すとができない話などをして散歩しました。

行く秋の日向の道を
ひなた

歩きけり

コロナ対策が一段落したら利用者さんとお買物に行きたいです。

モダン焼き

自治会ひじかわ 副会長

山田 保

今年は新型コロナで自治会行事が思うようにできませんでした。

そこで今日は、少しでもリフレッシュしてもらおうとモダン焼きを企画しました。



利用者さんはみんな「モダン焼き」が大好き！

モダン焼きは、そばを炒め薄く味を付け、鉄板で焼いたお好み焼きにサンドイッチのよう^ににそばを挟んで焼きソース等で味付け、トッピングした料理です。

11月
24日

焼き芋会

利用者 角石 きぬよ

秋の味覚を楽しみたいと鹿児島県から「紅はるか」を取り寄せて焼き芋会を行いました。

焼き芋、
紅はるか



焼きあがった紅はるかは、甘くてとても美味^{びみ}でした。

コロナ禍^かでどこにも行けず秋惜^{あきお}しむ
高田栄作

四季報はるかの紹介

生活支援員 上 本 麻 優

四季報はるかの読み聞かせ会を担当させて頂きました。

四季報を読みあげて、その時々^での情景を利用者さんに聞いたり、創作活動の作品の出来栄^できを皆で採点してもらいました。

俳句紹介では「どんな思いをこめて詠んだのか」を本人に聞いたり、大洲ホームの出来事を四季報はるかの読み聞かせを通して共有しました。



四季報はるか紹介

移動販売車

自治会ひじかわ 会長 大澤 亮

今年は、新型コロナウイルス感染症予防で自治会のショッピングが中止となりました。

そこで、とくし丸移動販売車に来てもらいました。



大洲ホームの玄関に
移動販売車がやってきた！

利用者は感染予防をしっかりとやって、日用品やお菓子など好きなものを選んでショッピングを楽しみました。

愛教研からの贈り物

サービス管理責任者 城本直也

愛媛県教育研究協議会（東中・栗津小・三善小）の先生方には、毎年この時期に利用者さんとの交流をお願いしていました。

けれども、今年はコロナウイルス感染のため交流が出来なくなりました。



愛教研の先生方から心を込めたメッセージと習字セットを頂きました。

その代わりに、心温まるメッセージを添えて習字セットを頂きました。

大切に使用させて頂きます。

泉屋さんからの いすみや

テイクアウト

利用者代表 植田勝芳

今年は、新型コロナウイルスの影響により自治会行事が中止となり、外出も困難な日が続いています。そこで、泉屋さんに弁当を配達して頂き、大洲ホームで会食を楽しみました。

コロナまた拡大させて

冬きたる

平高浩二

お弁当には、栗ご飯をはじめ天ぷらや焼そば、魚等、色々なおかずがありとても満足でした。来年はコロナが落ち着いて自治会行事が出来たらいいなと思いました。



10月28日

泉屋さんのテイクアウト

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句の面白さは、自分が見た風景を口調のいい五七五に切り取り、はめこんでしまう点にあります。
今回は秋から冬にかけての作品を掲載しました。



清水先生の俳句教室

台風が口笛ふいて通ったよ

寺田聖子

月えゆく君は異次元かぐや姫

徳山聡

明かり消し窓でリモート月見酒
(遠隔・操作)

高田栄作

なつかしの母校に立つよ銀杏の木
(いちょう)

池田有子

秋彼岸お墓掃除に手を合わせ

廣瀬初美

過ぎし日の思いめぐらせ枯葉掃く
(かれはは)

島崎公代

月出ねどままよと宴始めけり
(うたげ)

平高浩二

神無月月下美人は君の事
(10月の季語)

徳山聡

長生きの秘訣はきつとりリングかな

島崎公代

七五三左は父で右は母

池田有子

風邪をひく対応難しコロナ禍よ
(かせ)

高田栄作

◇◇◇◇ 三善・栗津小の交流 ◇◇◇◇

10月7日 栗津小からの贈り物

自治会ひじかわ 会長 大澤 亮

栗津小から大洲ホームに画用紙やマジックなど寄贈していただきました。



栗津小からの贈り物

コロナ対策の為、玄関先での受け取りになってしまいましたが施設長と自分で受け取らせて頂きました。

日中活動やイベントに使わせて頂きます。



画用紙やマジックを頂きました。

先生方も今年はコロナ関係でお忙しいと思います。その中で、こうした贈り物を頂き嬉しかったです。

これから寒くなるので先生方もコロナやインフルエンザなどに気を付けてください。

本当にありがとうございました。

三善小へプレゼント

自治会ひじかわ 会長 大澤 亮

自治会ひじかわキャンペーンで、日用品販売を行い売り上げ金で「ビブラスラップ」と言う楽器を買い三善小学校へ寄贈しました。



楽器「ビブラスラップ」のプレゼント

5・6年生と先生が出迎えてくれてプレゼントしました。

その場で開けてもらって、いい笑顔で喜んでくれました。



5～6年生の笑顔

音も鳴らしてみても、楽しそうでした。これからも、日用品販売をして活動を続けていきます。

のどつめ救急訓練

生活支援員 山口 柊

のどつめによる窒息状態の利用者を発見した想定での救急訓練を行いました。

初めての訓練で、事前にハイムリック法や心肺蘇生法を何度もシミュレーションを行いましたが、実際に行うと体が思うように動かず失敗もしてしまいました。万一起きてしまった時の為に、日頃から訓練を欠かさないことが大事だと思います。



AED
操作訓練

衛生委員会の活動状況

衛生管理者 藤原 誠人

当法人の衛生委員会は職員が50人未満の事業場でも月1回集まって、産業医を含めて三善会全体で開催しています。

主な活動は職場巡視報告や産業医による職員健康指導をはじめ、今年度計画では受動喫煙対策・ハラスメント防止・感染症予防・メンタルヘルスなど職場環境についての問題提起や解決策の提案などを行っています。これらの活動により労働災害を防ぎ、動きやすい職場環境になればと思っています。



衛生委員会

災害等発生時の相互応援協定

事務長 藤原 誠人



大洲市内6法人等災害時応援協定式に参加

災害時に社会福祉施設の事業継続が困難になることを防ぐ目的で、大洲市内の6つの社会福祉法人と大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合とで相互応援協定を締結しました。これにより有事の際には、職員の派遣や物資の提供などで連携することができるようになりました。

全国で自然災害が相次ぐ中で、大洲市もいつ災害を受けるか分かりませんが、身近な施設同士が助け合える体制ができたことはとても心強いことだと感じています。

通院車の助成

中央競馬馬主社会福祉財団様の助成金により、福祉車両トヨタハイエースの配分を受けました。

大洲ホーム利用者の通院等に使用させていただきます。ありがとうございました。



中央競馬馬主社会福祉財団様の助成

ゆす 柚子の収穫

11月
25日

生活支援員 平 田 和 利

大洲ホーム果樹園の柚子の収穫をみんなで役割りを決めて行いました。



今年は軽トラに一杯摘み取りました。収穫した柚子は、きれいに水洗いして搾り機にかけて一升瓶に10数本の柚子酢を作りました。



柚子酢は冷凍保存して調理に使います。冬至にかけての柚子湯はちょっと贅沢に大洲ホームの恒例行事です。

シェイクアウト訓練

11月
26日

サービス管理責任者 城 本 直 也

愛媛県では南海トラフ地震などの大規模地震に備え、毎年この時期に県民総ぐるみ地震防災訓練(シェイクアウトえひめ)として大規模な訓練を全県民対象として実施しています。今年は6回目の開催となるそうです。



シェイクアウト訓練

大洲ホームでもここ数年、県からの資料を基に訓練を実施しています。

まず訓練音声(地震のお知らせと、3つの指示)を流し、避難姿勢を取ります。

①まず低く ②頭を守る ③動かない

利用者も職員も、自分の頭を守り、机の下に隠れたりしたのち、揺れがおさまってから安全確認や避難を行います。

有事の際に落ち着いて行動できるよう、今後とも取り組んで行きたいです。

鎌田リヨコ様を 偲んで



鎌田様が11月2日に急逝されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

鎌田様は、大洲ホーム開設時から30年に渡り利用者のみんなに深い愛情を注いで頂きました。

思いおこせば、イベントの時には豪華な生け花を創作してホールや玄関に展示して頂きました。

10周年記念誌の発刊に当っては、座談会「喜びや涙した10年の歩み」の座長を務めて頂き記憶に残る編集をして頂きました。

生前に賜りましたご厚誼に心から御礼を申し上げます。

南無阿弥陀仏

在宅介護支援センター 春賀便り

新年ご挨拶

在宅介護支援センター春賀
訪問ケアステーション春賀
介護タクシー春賀

所長 大西 三枝
職員 一同



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、各事業所活動にたいして温かいご支援とご協力をいただき心よりお

礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が私たちの生活スタイルを変えてしまふ一年でもあり、「ウィズコロナ」という言葉が当たり前のように使われています。いつまで続くかわからないウィズコロナ時代、私達も更に感染予防の方法や工夫を研修しながら訪問活動を継続してまいります。

あわせて、このような時代だからこそ心のサポートも重要であろうと思います。身近な相談相手としてケアマネジャーやヘルパーがいることはとても心強い、とのお話を良く聞きます。地域からの相談事に迅速に対応し、「春賀があつてよかった」と思っていただけでも、本年も各事業所の役割を十分に発揮して、皆様のご支援にあたつていきます。

また今秋に開設予定の「地域密着型特別養護老人ホームぎおん」については、地域の皆様にご理解、ご協力をいただき、順調に建設が進んでおります事を心より感謝申し上げます。

本年が良い一年でありますようにお祈り申し上げます。

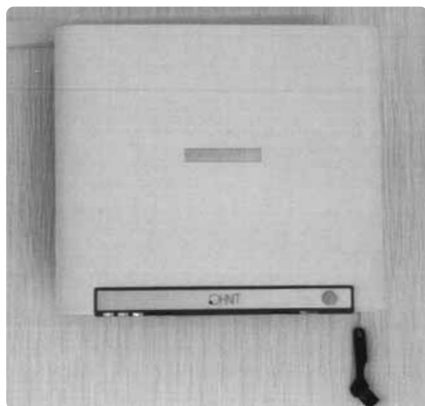
コロナ対策

オゾン除菌

機器の設置

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業として、オゾン除菌機器を購入しました。

コロナウイルスの
オゾン除菌機器



三善会グループ5事業所に12台設置して感染予防に努めます。

11月26日 再開しました！百歳体操

在宅介護支援センター 後藤 まゆみ

感染予防対策を行いながら7ヶ月ぶりに“百歳体操”を再開しました。マスク越しに参加者の皆さんのお元気な様子が伺えとても嬉しく感じました。

新しい様式で行う体操に戸惑うことなく楽しまれ、皆さん熱心に身体を動かされています。これからも“百歳まで元気でいる為の体操”として皆さんと取り組み、楽しんでいきたいと考えています。withコロナ時代の運動の場・憩いの場として、環境を整えながら体操を続けていきたいと思ひます。



ビデオを見ながら百歳体操



3蜜を避けて等間隔で百歳体操をしています。

デイサービスセンター 春賀便り

新年ご挨拶

デイサービスセンター春賀

所長 上満佐智子



新年明けましておめでとうございます。旧年中は、皆様より温

かいご支援とご協力を頂きまして誠にありがとうございました。振り返ると、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いながらの営業ではありましたが、いろいろな試練を皆で知恵を出し合い、ストレスと闘いながらの一致団結した一年でもありました。

本年は、第2回「家族参観日」を計画しています。新しくリハビリ公園も完成したので、しっかり運動を行い、輝かしい年明けと共に、皆さまと一緒にステッパアップしたいと思います。

私たちは「一期一会」の理念を大切に元氣いっぱい100歳時代に向かって、一人一人の個性を大切に「地域で自立した心豊かな暮らし」の実現に取り組んで参ります。

本年も通所事業を宜しく願います。

デイリンピックに参加して

デイサービス利用者

最近よその地域ではコロナの関係であらゆる行事が中止になる中、春賀においては職員さんの指導のおかげで今日の運動会となりました。日の丸を見ながらの君が代斉唱はとても感動しました。プログラムの中には腰かけたまままでできるユーモラスな競技もあり、誰もが童心にかえり有意義な一日を過ごすことができました。



デイリンピック

福祉車両の助成

日本財団オートレース様より令和元年度の助成事業として8人乗りのワゴン車の配分を受けました。

デイサービスセンター春賀の利用者の送迎用車として使用させていただきます。

ありがとうございました。



日本財団オートレース様の助成

デイサービスの菊花展

所長 上満佐智子

信尾道孝様(八多喜町)が、デイサービスセンター春賀の玄関に20鉢の菊の花を展示して頂きました。

豪華^{ごうか}絢爛^{けんらん}なミニ菊花展に利用者さんからは「ワア、きれい！」感嘆^{かんたん}の声があがりました。

デイサービスセンターを訪れる皆さんの心のスポットとなりました。



デイサービスセンターの玄関に設置された20鉢の菊鉢

グループホームはるか便り

年頭のぐい挨拶

グループホームはるか

所長 西 本 恵 子



明けまして
おめでとうご
ざいます。

旧年中は、
コロナ対策でじつとがまんの一
年でしたが、今年は早くこの状
態を乗り切つて元の生活に戻れ
るよう願っております。

グループホーム「はるか」は、
今年で17年を迎えました。昨年
はリハビリ公園を裏に増設、段
差もなくバリアフリーで行く事
が出来ます。日なたぼっこ、散
歩コース等楽しみが出来ました。
私達は利用者様が、「長生きし
てよかった。ここに入れてよかつ
た。」とその人らしく過ごしてい
ただけるよう人生のお手伝いを
させて頂きたいと思っています。
本年もどうぞよろしくお願ひ
申し上げます。



11月14日 リハビリ公園完成

所長 西 本 恵 子

グループホーム「はるか」とデイサービスセンター
「春賀」の奥に畑がありました。所有者に譲っても
らったので、長年の夢実現です。

11月吉日合同のセレモニーを行いました。



リハビリ公園完成

焼き芋をその場で焼き、グループホーム・そして
デイサービスの利用者様のおやつタイムとして楽し
みました。我々職員も、お相伴にあずかりました。
ホコホコフウフウおいしかったです。

リハビリ公園で医療スタッフと共に、そこで体操
を行い大声で歌ったりして楽しくひと時を過ごしま
した。

今後も、大
いに利用した
いです。



焼き芋を楽しむ

認知症介護研修を終えて

ケアマネジャー 曾 根 路 子



5日間、認知症に関する専門
的な講義やケアプランを作成す
るための演習を受け、4週間に
わたる自施設実習を他職員の協
力を得て行いました。

利用者さんの可能性を引き出し、希望に合っ
た援助計画を立てるには、利用者さんをよく理
解することが大切です、そのためには、利用者さ
んと深く関わり寄り添うことを常に心がけたい
と思いました。

コロナ感染対策

介護員 平岡 喜代美

グループホームのコロナ対策として、
食卓にはアクリル板を設置し、床には
加湿付空気清浄機とオゾン発生装置を
備え付け感染予
防に万全を図り
ました。
今後も気を引
き締めて利用者
さんの安全、安
心を講じます。



グループホーム 春の風便り

新年ご挨拶

グループホーム春の風

所長 徳森利弘



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は皆様方のグループホーム春の風に対する一方ならぬご厚誼を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナ禍で生活も一変してしまいました。3蜜を避ける為、入居者様はボランティアの皆様や地域の皆様との交流もできず、室内で過ごす毎日は何と退屈で長いことだろうと思われまふ。

年末から面会や外出を中止せざるを得なくなり、自由に家族との面会もできず利用者様も寂しい思いをされています。職員も室内で精一杯気が紛れる様な取り組みをしています。ご家族様の笑顔には叶いません。

今後、一日も早いコロナの終息を願ってやみませんがコロナ以外の感染症にも注意を払い同時流行の季節を乗り越えていきたいと思ひます。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

きなこ餅作り

介護員 大野華織

利用者さんはコロナ禍で家族との面会もできず、不自由な生活を余儀なくされています。

今日は気分転換に、きなこ餅をみんなで作りしました。



きなこ餅作り

昔とった杵柄で手早くきなこ餅を作り、おやつの時間に頂きました。

避難訓練

介護員 畠岡風香

今回は、2階居室からの火災を想定した避難訓練を行いました。

非常階段からの脱出訓練はご利用者さんにとって容易ではありませんが、万一の事故に備えて協力して頂きました。



2階からの脱出訓練

利用者さんからは「いい経験をした!」と前向きにとらえて頂きました。

運営推進会議

介護員 長壁 新

地域の有識者をお迎えして運営推進会議を開催しました。



運営推進会議

運営推進委員

松野勝利（長浜高校校長）
谷田佳織（長浜保育所所長）
大塚萬作（地域代表）
田淵純一（民生委員）
頼永砂代子（婦人会長）

会議は現況の報告とヒヤリハットを情報公開して、ご意見・ご指導を頂きました。

リレー随想

第二の人生



渦尻 孝子

53歳で私達が
大洲の地で「身体障
害者」の施設を作
り、今日に至つて

います。

学生時代少しボランティアをし
た事で不安いっぱいでした。

調理師学校に通ったり、身体障
害者施設へボランティアとして通
い、少しずつ障害者の事を理解す
る様になりました。

利用者さんに淋しい思いをさせ
てはいけない、明るく、やさしい
母親の様な役割りをしようと決心
しました。

多くの方々に支えられ、30年を
迎えようとしています。

楽しい事、悲しい事、いろいろ
ありましたが、これからの人生多
くの人達に囲まれ穏やかな日々を
送りたいと思います。

新職員内定者紹介



やなぎ なおや
柳 尚也（大洲ホーム）
大洲農高卒
新社会人として頑張ります。



くぼ ゆうき
窪 祐樹（大洲ホーム）
作業療法士
障害者と向き合い頑張ります。



わだ かほ
和田 佳歩（大洲ホーム）
管理栄養士
栄養だけでなく心も満たせる食事作り
をします。



まつおか
松岡 しのぶ（大洲ホーム）
4月からお世話になります。



うえき かずえ
植木 和枝（グルーブホーム春の風）
初心にかえり即戦力となれるよう努め
ます。



ご厚意に感謝します
期間：10月～12月
当法人への寄付金は税制上の優遇
措置が受けられます。

- 山崎 好幸様（平野町）
- 大本 正一様（菅田町）
- 池田 正茂様（新谷）
- 坂田 安香様（八幡浜市）

- 井戸 郁子様（春賀）
- 徳山 孝求様（内子町）
- 東 本信江様（八幡浜市）
- 瀧 上浩三様（八幡浜市）
- 村上 紀子様（八幡浜市）
- 曾根 紀子様（八幡浜市）
- 谷岡 宗範様（春賀）
- 西予市社会福祉協議会様（西予市）

ボランティア

- 泉 美佐子様（八多喜町）
- 清水 星凜様（長浜町）

【順不同】

編集後記

明けましておめでとう
ございます。

本号は、秋から師走に
かけての暮らしの一端
を切り取って編集しま
した。

穏やかに明けて輝く

初日の出
植田勝芳

今回も多くの方々に投
稿して頂き発刊すること
ができました。
ご協力に感謝します。

ひと言...